

「吉笑ゼミ」自分らしく考える

(宇宙と落語のコラボレーション)

吉笑ゼミとは、落語家・立川吉笑主催の落語会。物理学者や哲学者
開発者や実況アナウンサーなど、各分野の専門家をゲストに招き、その
講義(題材講演)の内容を元に落語を創作する、実験的なイベントです。

募集要項

日時：2016 年 11 月 12 日 (土) 15 時 20 分開演 (14 時 50 分開場)

場所：大学セミナーハウス「講堂」

定員：120 名 (自由席)

参加費：無料

受付期間：2016 年 9 月 26 日 (月) ～11 月 10 日 (木) (ただし、定
員になりしだい締切ります)

申込み方法：電話 (042-676-8532)、または本ホームページの「申込
み入口」から。

講師・テーマ (敬称略)：

長谷川 哲夫 (国立天文台教授) 「宇宙の生命に科学でせまる」

私たちの体は星の灰からできている。

星の灰からできた脳で、私たちは宇宙のことを考える。

地球のほかにも生命を宿す星があるのだろうか？

宇宙の生命について科学的に考えよう。

日米欧協力のもとチリのアンデス山中に建設された「アル
マ望遠鏡」により、人類は市場再校の「視力 10,000 以上」
を得たと言われています。科学の叡智を結集して建設され
たアルマ望遠鏡が伝える情報から、生命について考えます。

立川 吉笑 (立川流落語家)

「落語一」：いま一番はなしたい吉笑落語を一席演じます。

「落語二」：長谷川先生の講義内容を解釈し、レポート提出
よろしく即興落語を演じます。

宇宙と落語の

コラボレーション



公益財団法人大学セミナーハウス開館50周年記念企画

吉笑ゼミ

自分らしく考える

吉笑ゼミとは、落語家・立川吉笑がお届けする一風変わった落語会。物理学者や哲学者、実況アナウンサーなど、その道の第一人者や研究者など様々なゲストを講師として招き、本気の講義を開催。その後、講義で学んだことをレポート用紙よろしく、即興落語にて提出するという実験的なイベント。

今回は天文学の研究者、国立天文台の長谷川哲夫教授による講義を聴講します。チリのアンデス山中に建設された「アルマ望遠鏡」が描き出す最新の壮大な宇宙映像を見ながらの、宇宙の生命についての講義。大宇宙の謎に迫る科学の叡智から、立川吉笑はどのような落語を繰り出すのか。ぜひ目撃ください。

Seminar House 50th.

無料

2016年11月12日(土) 15:20~17:20

会場：東京・八王子 公益財団法人大学セミナーハウス「講堂」



宇宙と落語のコラボレーション

～知る喜び、知られる喜び～ 自分らしく考える

2016年11月12日(土) 15:20～17:20

会場：東京・八王子 公益財団法人大学セミナーハウス「講堂」

吉笑ゼミ

知らないことを知ることは楽しい。
知らないことを知ることは嬉しい。
机、パソコン、柔かい風。
陽射し、炭酸水、鳥の声。
水道、バウムクーヘン、貧乏揺すりする自分。
柔かい風はどんな風？
炭酸水が細かくパチパチ言うのはなぜ？
蛇口をひねったらどうして水が出てくる？
思えば知らないことって目の前にたくさんあって、だから、
知らないことを知る。
それを娯楽と思えるならば、たちまち毎日が楽しくなる。

吉笑ゼミとは、落語家・立川吉笑主催の落語会。物理学者や哲学者、開発者や実況アナウンサーなど、各分野の専門家を毎回ゲストに招き、その講義（題材講演）の内容を元に落語を創作する、実験的なイベントです。

講義

「宇宙の生命に科学でせまる」

私たちの体は星の灰からできている。
星の灰からできた脳で、私たちは宇宙のことを考える。
地球のほかにも生命を宿す星があるのだろうか？
宇宙の生命について科学的に考えてみよう。

日米欧協力のもとチリのアンデス山中に建設された「アルマ望遠鏡」により、人類は史上最高の「視力 10,000 以上」を得たと言われています。科学の叡智を結集して建設されたアルマ望遠鏡が伝える宇宙の情報から、生命について考えます。

プログラム

- 1 落語一：立川吉笑
はじめに「吉笑落語」をお楽しみください。
古典・自作問わず、今一番はなしたい落語を演じます。
- 2 ゲスト講義：長谷川哲夫
「宇宙の生命に科学でせまる」をテーマにした講義。
～休憩～
- 3 落語二：立川吉笑
講義内容を解釈し、レポート提出よろしく即興落語を演じます。
- 4 トーク：長谷川哲夫 × 立川吉笑

落語家 profile



立川吉笑 (たてかわ きっしょう)

1984 年、京都市生まれ。
京都教育大学教育学部数学科教育専攻、中退。2010 年 11 月、立川談笑に入門。2012 年 4 月、二ツ目に昇進。
実験的な新しい落語に精力的に取り組んでいる。著書に『現在落語論』（毎日新聞出版）。

天文学者 profile



長谷川哲夫 (はせがわ てつお)

1955 年、栃木県生まれ。
理学博士。国立天文台教授、国立天文台チリ観測所長などを歴任。第 1 回日本天文学会研究奨励賞を受賞。
電波天文学の中でも、とりわけ星・惑星系の形成過程の研究に従事している。

【日程】2016 年 11 月 12 日(土)
【時間】15 時 20 分～17 時 20 分 開場：14 時 50 分
【場所】公益財団法人大学セミナーハウス「講堂」
【対象】大学生、社会人
【募集定員】120 名 ※先着順。定員になり次第締切り。
【参加費】無料
【申込締切り】11 月 10 日(木) 定員になり次第締切り。
【申込み方法】
◎大学セミナーハウスのウェブサイトから申込み場合。
<https://iush.jp/>
→「セミナーイベント情報」→「50 周年記念セミナー」
→「吉笑ゼミ～自分らしく考える～」
→「申込み入口」から申し込みフォームへ
◎または下記お問合せ先に直接お電話で

【交通アクセス】

◎車
駐車場有り。交通の詳細はウェブサイトを参照ください。
◎電車・バス
「JR 八王子駅」「京王線 北野駅」
「京王線 南大沢駅」をご利用ください。いずれも駅から京王バスに
乗車。「野猿峠」下車、徒歩 5 分。

【お問合わせ】大学セミナーハウス セミナーグループ
【電話】042-676-8532（平日 9：00～17：00）

